

CONTENTS

| | |
|---------------------------|----|
| 連結財務ハイライト | 1 |
| 株主・投資家の皆様へ | 2 |
| 事業の概況 | 3 |
| ストックビジネスへの注力 | 7 |
| 大塚商会は、お客様のパートナー | 10 |
| 大塚商会は、幅広いお客様に 支えられています | 11 |
| 重点戦略事業の概況(単体) | 12 |
| 大塚商会のWebサービス(ASP) | 13 |
| 次期の見通し | 14 |
| 社会貢献活動・環境保全活動 | 16 |
| コーポレート・ガバナンス | 18 |
| 取締役および監査役 | 33 |
| 事業等のリスク | 34 |
| 財務セクション | 35 |
| 会社概要 | 74 |
| 企業グループの状況 | 74 |
| 株式の状況 | 75 |

ミッションステートメント

使 命

大塚商会は多くの企業に、情報・通信技術の革新によってもたらされる新しい事業機会や経営改善の手段を具体的な形で提供し、企業活動全般にわたってサポートします。そして、各企業の成長を支援し、わが国のさらなる発展と心豊かな社会の創造に貢献しつづけます。

目 標

- 社会から信頼され、支持される企業グループとなる。
- 従業員の成長や自己実現を支援する企業グループとなる。
- 自然や社会とやさしく共存共栄する
先進的な企業グループとなる。
- 常に時代にマッチしたビジネスモデルを
創出しつづける企業グループとなる。

行動指針

- 常にお客様の目線で考え、お互いに協力して行動する。
- 先達のチャレンジ精神を継承し、自ら考え、進んで行動する。
- 法を遵守し、社会のルールに則して行動する。

 大塚商会

本アニュアルレポートに記載されている将来の業績に関する予想、計画、見通しなどは、当社および当社グループ会社が現時点で入手可能な情報に基づき、当社の経営者が合理的と判断したものです。実際の業績は様々な要因の変化により、これらの業績見通しとは大きく異なる可能性があります。

そのような要因には、主要市場の経済状況および製品需要の変動、国内外の各種規制ならびに会計基準・慣行の変更などがあります。